

文書(もんじょ)を読む

6月から「古文書ヨル学会」は「文書(もんじょ)を読む」にリニューアルしました！

シリーズ

箱訴:明治の目安箱②

京都府立京都学・歴彩館 京都学推進課 杉本弘幸

開催日: **2019年7月31日(水)**

時 間: **14時～15時**

会 場: **京都学・歴彩館1階小ホール**

定 員: **30名**

(当日13時30分より開場)

「箱訴:明治の目安箱」解説講座の第2回目です。明治維新前後の京都は幕末の戦災で荒れ果てていました。慶応4(明治元・1868)年に設置された目安箱の投書にも当時の京都の人々が置かれた状況や時代背景が関係しています。それらを踏まえながら、一通の訴状を取り上げていきます。

～次回予告～
明治の目安箱③
10月30日(水)

